

令和5年度

保護者様向け

放課後等デイサービス評価表

児童発達支援事業所たけのこ鳴門

回収率 78%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	86%	14%	0%	0%	・活動を見たことがないので子供の活動に対してスペースが適切なのか分からない。 ・子供も大きくなってくるので、少し狭いかなと思う。	必要に応じてグループを分けるなど、より良い支援となるよう、活動内容も検討してまいります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	95%	5%	0%	0%	・ST/OT/PTなどが居てくれると有難い。	研修等を通して、今後も専門性向上に努めていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	62%	38%	0%	0%	・民家なので限度があると思う。 ・バリアフリーではないが、現状に問題なければそのままでも良いのではないかなと思う。	必要に応じてバリアフリー化も検討していきます。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		今後もニーズを聞き取り、事業所で取り組める活動を工夫して行ってまいります。
	5	活動プログラムが固定しないよう工夫されているか	100%	0%	0%	0%		個々に合わせたプログラム作成に今後も努めてまいります。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33%	38%	29%	0%	・他施設との交流は別で機会を作っている ので必要ない。 ・機会があるのかどうか分からない。	他施設との交流については、機会を見て検討してまいります。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	90%	5%	5%	0%	・子どもがどのように過ごしているのか、見る機会があれば嬉しい。	事業所での活動を見学していただくことも可能です。ご希望がある場合はお声がけください。

保護者への説明等	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	95%	5%	0%	0%	・理解と配慮をしてくれて感謝している。	モニタリングや担当者会議以外でも面談可能です。いつでもお声がけください。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19%	52%	24%	5%	・そのような会があるのかどうか分からない。 ・そのようなサービスは特に求めている。	今後、ご希望が多くなるようであれば検討してまいります。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	81%	14%	0%	5%		何かありましたら迅速な改善に努めます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	95%	5%	0%	0%		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	52%	33%	14%	0%	・定期的とは言えないが特に問題ない。	会報はありませんが、事業所評価の結果はホームページに掲載しております。
	14	個人情報に十分注意しているか	95%	5%	0%	0%		職員研修を行い、個人情報について学ぶ機会を設けております。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	76%	24%	0%	0%	・毎月の避難訓練で信頼と安心を得られている。 ・契約時に説明されたのかもしれないが、忘れてしまった。	玄関に各種マニュアルのファイルを置いてあります。わかりづらいときは、いつでもお声がけください。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	95%	5%	0%	0%		月ごとに内容を変え、毎月実施しております。次回の日にちと内容は玄関に掲示いたしますのでご確認ください。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	95%	0%	5%	0%	・送迎時楽しそうにしているし、先生のことも好きな様子。 ・買い物や調理実習を楽しみにしている。	安心してご利用いただけるよう、お子様に合わせた工夫もさらに行ってまいります。
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	・家ではなかなかできない活動や作業などに取り組んでくれていて、満足している。	できるだけご要望に応えられるよう、これからも保護者の皆様とのコミュニケーションを大切にまいります。今後ともよろしく願っています。

令和5年度

保護者様向け

児童発達支援評価表

児童発達支援事業所だけのご鳴門

回収率 75%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	78%	0%	0%	22%	・活動しているところを見学してみたい。	事業所での活動を見学していただくことも可能です。ご希望がある場合はお声がけください。 必要に応じてグループを分けるなど、より良い支援となるよう、活動内容も検討してまいります。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	89%	0%	0%	11%		研修等を通して、専門性の向上に努めてまいります。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	56%	33%	0%	11%		今後、必要であればバリアフリー化も検討してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	78%	11%	0%	11%		
適切な支援	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	0%		

返の提供	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	0%		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	78%	0%	0%	22%		個々に合わせたプログラム作成に今後も努めてまいります。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	33%	22%	0%	44%		ご相談いただければ個別に対応可能です。ご希望があればお声がけください。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	89%	0%	0%	11%		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	44%	11%	11%	33%		ご相談いただければ個別に対応可能です。いつでもお声がけください。保護者向けの研修会も、そのつどご案内させていただきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	89%	11%	0%	0%		
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	78%	0%	0%	22%		定期的なモニタリングや計画説明の時以外でも面談は可能です。いつでもお声がけください。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22%	0%	33%	44%		今後、ご希望が多くなるようであれば検討してまいります。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	67%	0%	0%	33%		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	78%	0%	0%	22%		

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	33%	11%	0%	56%		事業所評価の結果はホームページに掲載しております。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	78%	0%	0%	22%		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	67%	0%	0%	33%		玄関に各種マニュアルのファイルを置いてあります。わかりづらいときは、いつでもお声がけください。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	78%	0%	0%	22%		月ごとに内容を変え、毎月実施しております。次回の日にちと内容は玄関に掲示いたしますのでご確認ください。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	78%	0%	0%	22%	・こういうの作ったよと工作などを見せてくれる。	安心してご利用いただけるよう、お子様に合わせた工夫もさらに行ってまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	78%	0%	0%	22%	・今日はどんなことをしたんだろうとノートを見るのが楽しみ。	できるだけご要望に応えられるよう、これからも保護者の皆様とのコミュニケーションを大切にまいります。今後ともよろしく願いいたします。

令和5年度

事業所職員向け

放課後等デイサービス自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ鳴門

回収率 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	71%	29%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動ごとに部屋を分け、小集団にする等、工夫をしている。</li> <li>コロナ禍であるので、密にならないように工夫をしている。</li> <li>体の大きい児童は、少し狭いと感じるかもしれない。</li> </ul>
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>基準人数以上の職員を配置している。</li> <li>できるだけ複数の職員で集団を支援できるように配置している。</li> </ul>
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0%	43%	57%	<ul style="list-style-type: none"> <li>通路が狭くなっているところもあるので、職員間で声をかけあって目が届くようにしている。</li> <li>車いすに対応できていない。踏み台や手すりなどで改善できるところは改善している。</li> </ul>
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援計画の見直しの際には、職員が広く参加し評価をおこなっている。</li> <li>朝礼を毎朝行い、振り返り、実践に移している。</li> <li>モニタリング後すぐに、全職員に保護者の方からの要望などを共有している。</li> </ul>
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者向けアンケートを実施している。</li> <li>アンケートの結果を職員に周知し、取り組めるところからすぐに改善に努めている。</li> </ul>
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	86%	14%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>公開している。保護者には直接渡している。</li> </ul>
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%	<ul style="list-style-type: none"> <li>非営利法人ではないので、第三者による外部評価は行っていない。</li> </ul>
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画を立てて、定期的に事業所内研修を行っている。</li> <li>研修の情報は掲示し、職員に周知している。社外研修への参加も推奨している。</li> </ul>
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校や家庭での子どもの状況を聞き、計画に反映させている。</li> <li>発達検査による客観的な分析を行っている。</li> <li>定期的にモニタリングを行い、子どもと保護者のニーズを確認している。</li> </ul>

## 適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	86%	14%	0%	・WISC、K-ABC、田中ビネーなどで発達検査を行っている。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	86%	14%	0%	・日々の活動内容は、職員間で意見やアイデアを出し合っている。 ・立案は児童発達支援管理責任者が行い、朝礼などで話し合い改善している。
12	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	100%	0%	0%	・利用児が飽きないよう、活動内容を工夫している。 ・季節行事、おやつ作り、工作など、偏らないようにしている。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	86%	14%	0%	・休日や長期休暇には体育館活動や調理実習、外食など普段できない活動を取り入れている。 ・利用児一人一人の目標に応じたプログラムを組んでいる。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%	・学校や家庭での子どもの状況を聞き、計画に反映させている。 ・個別訓練と集団訓練を組み合わせて訓練指導計画案を作成している。 ・個別と集団のどちらかに偏らないように工夫している。
15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	・朝礼時にその日の活動内容について申し送りを行っている。その際にノートに内容を記録し、朝礼に参加できない職員はあとで確認できるようにしている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	86%	14%	0%	・その日、支援記録を書く際に報告や相談をしている。 ・支援終了後に時間を取れない場合は、次回利用日の朝に振り返りを行っている。
17	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	・朝礼にて前回の記録を確認し、支援の検証・改善策を話し合っている。 ・当日中に必ず記録を書くことを徹底している。 ・気づいた点、不安な点も記録に残している。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	・定期的に保護者から話を聞き、計画の見直しをしている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	100%	0%	0%	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	・児童発達支援管理責任者が参加している。

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	86%	14%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報共有に努めているが、その時のご家庭や学校の状況によっては交換できないこともある。</li> <li>・利用児ごとに学校行事や下校時間などを確認し、こまめにチェックしている。</li> <li>・必要に応じて、学校にも訪問をしている。</li> </ul>
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0%	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当見なし。</li> </ul>
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	71%	29%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全利用児、共有できているとはいえない。</li> <li>・必要に応じて情報共有を行っている。</li> </ul>
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	0%	100%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報共有できているかわからない。</li> <li>・過去の実績がないのでどちらとも言えない。</li> </ul>
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	71%	29%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援センターの研修に参加している。</li> </ul>
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	14%	86%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そのような機会は設けていない。</li> </ul>
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に鳴門市サービス調整会議に児童発達支援管理責任者が参加している。</li> </ul>
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所で頑張ったことや学校での様子など、送迎時に子どもの状況を伝え合っている。</li> </ul>
	29	保護者の適応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	86%	14%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者向けの研修会を行っていたが、コロナ禍により今はできていない。</li> <li>・必要に応じて相談は受けている。</li> </ul>
保	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時に行っている。</li> </ul>
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談があったら児童発達支援管理責任者に報告し、代表(公認心理師)が対応したり、相談支援事業所に繋がったりしている。</li> <li>・職員間で共有し、必要なタイミングで助言、支援できるように努めている。</li> </ul>
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方からの要望は今のところないため、積極的には行っていない。</li> </ul>



護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情があったら迅速に対応し、改善策を職員に周知している。</li> <li>・苦情解決ポスターを玄関に貼り、相談箱も設けている。</li> <li>・苦情受付窓口や解決責任者については契約時に説明している。</li> </ul>
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	57%	43%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報はない。行事予定は玄関に貼り出し、保護者に渡す利用予定カレンダーにも記載している。</li> <li>・活動の様子は連絡帳で伝えている。また、活動の様子の写真を連絡帳に貼っている。</li> </ul>
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報のある書類(保管不要なもの)はシュレッダーで廃棄している。</li> <li>・書面上だけでなく、口頭でのやりとりの際にも十分注意している。</li> </ul>
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童に応じて、手順書を作成したり、絵カード、PECS、手話を使用したりしている。</li> </ul>
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍のため難しい。</li> </ul>
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・玄関に各ファイルを置き、閲覧できるようにしてある。</li> <li>・マニュアルの所在を知らない保護者もいる。</li> </ul>
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月実施している。</li> </ul>
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に行っている。</li> <li>・また気になることがあれば、職員間で話し合っている。</li> </ul>
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体拘束の必要性がありそうな該当児はおらず、支援計画には記載していない。</li> </ul>
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0%	43%	57%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・該当児なし。</li> <li>・医師の指示書はないが、契約時に保護者の方に確認をしている。</li> </ul>
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全員に回覧している。</li> <li>・毎月の職員会議で再度職員に周知をしている。</li> <li>・危険な事例があった場合は、報告書に記載し職員間で情報共有している。</li> </ul>

令和5年度

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

児童発達支援事業所たけのこ鳴門

回収率 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100%	0%	0%	・適切に活動できるよう部屋を分けて行っている。 ・できるだけ密にならないよう配慮している。
	2 職員の配置数は適切であるか	100%	0%	0%	・適切に配置されている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	29%	0%	71%	・バリアフリーではないが、利用児にとって危険や不便がないよう、こまめに見直しをしている。 ・視覚的スケジュールが必要な児童には写真のスケジュールなどを提示している。 ・玄関の外と中に段差があり、踏み台や手すりなどで改善できるところはしている。 ・幼児の頭の高さにある手すり、外の飛び石の段差などに注意を払っている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%	0%	0%	・チェックリストを基に毎日掃除をし、エアコン、網戸なども定期的に掃除している。 ・支援後の清掃に加えて消毒も行っている。設備の破損がないかについても確認している。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%	0%	0%	・個別支援計画の評価には、児童発達支援管理責任者以外の職員も参加している。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100%	0%	0%	・事業所評価を実施し、改善できるものを検討している。 ・職員間で共有し、改善に努めている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%	・ホームページで公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	0%	100%	・非営利法人ではないので、第三者による外部評価は行っていない。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	0%	0%	・定期的に事業所内研修を行っている。 ・希望した社外研修に積極的に参加している。

適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約時の聞き取りに加え、定期的なモニタリングも行っている。</li> <li>・子ども自身の話も聞いて、ニーズを確認している。</li> </ul>
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・S-M検査、WISC、K-ABC、田中ビネーなどで発達検査を行っている。</li> </ul>
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%	0%	0%	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援前は支援計画を確認している。改訂があれば全員に周知している。</li> <li>・支援計画に沿って支援している。</li> </ul>
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	86%	0%	14%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立案は児童発達支援管理責任者が行い、具体的な内容は職員で話し合っている。</li> <li>・活動後に振り返り、次の計画案に落とし込んでいる。</li> </ul>
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々に応じたプログラムを考えている。メンバーや内容等、固定化しないように工夫している。その際、職員も固定化しないようにしている。</li> </ul>
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動に偏りが無いよう、工夫している。</li> </ul>
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝礼で打ち合わせをしている。</li> </ul>
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	86%	0%	14%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回利用日の朝礼で打ち合わせをしている。</li> <li>・気づいた点等は記録に残し、次回の朝礼で共有している。</li> <li>・気になる事は支援終了後に報告、個別に相談している。</li> </ul>
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統一した記録用紙を使用していて、研修で記録の書き方などを再確認している。</li> <li>・具体性を持った記録と改善に努めている。管理者が記録の確認をしている。</li> </ul>
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5～6ヶ月に一度モニタリングを必ず行っている。</li> </ul>	
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童発達支援管理責任者が参加している。</li> </ul>
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100%	0%	0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じて行っていく。</li> </ul>

関係機関や保護者との連携	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0%	100%	0%	・該当児なし。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0%	100%	0%	・該当児なし。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	・依頼に応じて意見書を作成、提出している。 ・事業所の見学等、情報交換の機会を設けている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100%	0%	0%	・依頼に応じて意見書を作成、提出している。 ・児童発達支援管理責任者がケース会議に参加している。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	86%	0%	14%	・児童発達支援センターの研修に参加している。 ・必要であれば連絡をし、連携を図っている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	・コロナ禍のため機会がない。 ・交流を望まない家庭もあるので慎重に検討していく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか	43%	0%	57%	・児童発達支援管理責任者が参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	・送迎時に伝え合っている。 ・事業所での様子は連絡帳にて伝えている。 ・気になる様子があれば、電話をしたり面談の場を設けたりしている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	0%	0%	100%	・ペアトレは行っていないが、相談があったときは事業所で成功した支援方法などを伝えている。
	保 護	32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%
33		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100%	0%	0%	・モニタリングで把握したニーズをもとに、ガイドラインと照らし合わせて目標を設定している。 ・目標が変わる際には必ず説明を行い、同意を得てから支援を行っている。
34		定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%	0%	0%	・モニタリングの時に話を聞いている。 ・相談があったら児童発達支援管理責任者に報告し、代表(公認心理師)が対応したり、相談支援事業所に繋げたり、市の保健師に繋げたりしている。

保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	・要望があれば、今後検討していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	・相談があったら、その日のうちに児童発達支援管理責任者に報告している。 ・何かあればすぐに対応策を協議している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	43%	0%	57%	・会報はない。行事予定は玄関に貼り出し、保護者に渡す利用予定カレンダーにも記載している。 ・行事などの写真を連絡帳に貼って伝えている。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%	・個人情報のある書類(保管不要なもの)はシュレッダーで廃棄している。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	・利用児一人一人に合わせて伝達方法を工夫している。 ・PECSや手話、絵カードなどを使う子もいる。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%	・コロナ禍で参加が難しい状況なので、現在は行っていない。 ・要望があれば今後検討していく。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100%	0%	0%	・玄関に各ファイルを置き、閲覧できるようにしてある。 ・地震や火災など、月ごとに異なる災害を想定して訓練を行っている。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%	・毎月実施している。 ・事業所外(送迎・外出時など)で災害が発生したときの対応も今後取り入れていきたい。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100%	0%	0%	・てんかん発作が起きたときの処置法を事前に保護者に確認している。 ・契約時に確認している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0%	0%	100%	・契約時に保護者に確認して対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	0%	0%	・職員全員に回覧している。 ・毎月の職員会議で再度確認をしている。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%	・権利擁護の研修をしている。 ・定期的実施している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100%	0%	0%	・契約時に説明している。 ・身体拘束の必要性がありそうな該当児はおらず、支援計画には記載していない。